

一般社団法人日本衛生検査所協会 令和6年度事業報告

一般社団法人日本衛生検査所協会は、衛生検査所の資質の向上と検査技術の研鑽を図り、よって国民の健康の保持増進に寄与するため、令和6年度は、次のとおり各種事業を実施した。

- ◎会員数 令和6年4月1日 387施設・令和7年3月31日 365施設
 [入会会員数 13施設・退会会員数 35施設]
- ◎賛助会員数 令和6年4月1日 72施設・令和7年3月31日 69施設
 [入会会員数 2施設・退会会員数 5施設]

I 会議

1 理事会

①構成

役職	氏名	所属
会副	川藤 芳健	(株)保健科学研究所
専常	久近 三介	(株)ビー・エム・エル
常	東河 一	(株)エスアールエル
務	茅野 一男	(株)ファルコバイオシステムズ
任	保山 知	(株)LSIメディエンス
理	山伊 下	(一社)日本衛生検査所協会
事	橋本 達	(一社)日本衛生検査所協会
事	堀野 春	札幌臨床検査センター(株)
事	山田 周	(株)江東微生物研究所
事	横野 強	(株)江東微生物研究所
事	広近 一	(株)キュービクス
事	岡本 陽	(一財)総合保健センター
事	久内 伸	(株)近畿予防医学研究所
事	畑中 大	(株)福山臨床検査センター
事	伊丹 保	(株)四国中検
事	杉川 宏	(株)キューリン
事	早川 充	(株)エスアールエル
事	今井 利	(株)サンリツ
事	大杉 正	(株)武蔵臨床検査所
事	田村 隆	(株)早川予防衛生研究所
事	森端 彦	(株)メディック
事	荒井 一	(一社)京都微生物研究所
事	馬場 信	(株)中央微生物検査所
事	松本 直	日本医学(株)
事	三本 雅	(有)久留米臨床検査センター
事	久柴 正	(株)ビー・エム・エル
事	堤川 正	(株)保健科学研究所
事	飛田 清	(株)エスアールエル
事	勝間 高	(株)LSIメディエンス
事	森山 行	(株)保健科学研究所
監	鳥田 功	(一社)日本衛生検査所協会
	森山 清	(株)京浜予防医学研究所
		(株)日本医学臨床検査研究所
		公認会計士・税理士森山高行事務所

R7.3.31 現在 (敬称略)

②開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年5月29日	①令和5年度事業報告及び決算報告に関する件 ②役員選任に関する件 ③会員の入退会に関する件	平均出席率 93.5%
第2回	令和6年5月29日	①会長（代表理事）の選定に関する件 ②副会長等の選定に関する件 ③各委員会の担当副会長、委員長、委員等の選任に関する件 ④関係団体への推薦役員等に関する件	
第3回	令和6年11月27日	①令和7年度事業基本方針(案)及び予算に関する件 ②定時総会に関する件 ③旅費規程の改定に関する件 ④日衛協賀詞交歓会開催日程に関する件 ⑤会員の入退会に関する件 ⑥一般社団法人病理学会からの要請の件	
第4回	令和7年3月27日	①令和7年度事業計画案に関する件 ②令和7年度支部交付金及び予算案に関する件 ③日衛協定時総会に関する件 ④令和7年度協会表彰候補者に関する件 ⑤関係団体への委員推薦に関する件 ⑥日本内分泌学会からの「「IGF-1 SD スコア算出、および報告書への併記」に関してのお願い」に対する回答に関する件 ⑦日本検査血液学会血栓止血検査標準化委員会凝固検査用サンプル取扱い標準化WGからの「外部委託凝固検体の取扱いについてのアンケート」実施等への協力依頼に関する件 ⑧規則・ガイドラインの改定に関する件 ⑨会員の入退会に関する件 1分	

2 常任理事会

①構成

役職	氏名	所属
会長	久川芳三	(株)保健科学研究所
副会長	近藤健介	(株)ビー・エム・エル
〃	東俊一	(株)エスアールエル
〃	河野與一	(株)ファルコバイオシステムズ
〃	茅野明男	(株)LSIメディエンス
専任理事	保山知和	(一社)日本衛生検査所協会
〃	山田哲忠	(一社)日本衛生検査所協会
〃	伊橋達夫	札幌臨床検査センター(株)
〃	大堀春	(株)江東微生物研究所
〃	丹堀野	(株)江東微生物研究所
〃	横山博強	(株)キュービクス
〃	広田周	(一財)総合保健センター
〃	近岡陽一	(株)近畿予防医学研究所
〃	岡本伸一	(株)福山臨床検査センター
〃	久内大輔	(株)四国中検
〃		(株)キューリン

R7.3.31 現在（敬称略）

②開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年7月27日	①令和6年度定時総会に関する件 ②令和6年度臨床検査普及月間に関する件 ③令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査に関する件 ④BCP(事業継続計画)対策に関する件 ⑤厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業への協力等に関する件	平均出席率95.5%
第2回	令和7年1月23日	①令和6年度事業基本方針(案)及び事業計画(案)に関する件 ②令和6年度支部交付金(案)及び予算(案)に関する件 ③諸規程の一部変更等に関する件 ④令和6年度理事会・各委員会等の開催日程等に関する件	

3 委員会

(1) 総務労務委員会

① 目的

協会事業計画の樹立運営並びに関連事項の検討

② 構成

役職	氏名	所属
担当副会長	茅野明男	(株)LSIメディエンス
委員長	横山強	(一財)総合保健センター
副委員長	森田崇一郎	(有)久留米臨床検査センター
委員	草野宏彰	(株)ビー・エム・エル
〃	戎剛正	(株)ビー・エム・エル
〃	黒田隆	(株)ビー・エム・エル
〃	大藪正樹	(一社)京都微生物研究所
〃	藤尾耕造	(株)福山臨床検査センター
〃	青山竹彦	(株)ビー・エム・エル

R7.3.31現在(敬称略)

③開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年7月16日	①副委員長の選任について ②定時総会について ③令和6年度臨床検査普及月間大会の開催について ④旅費規程の改訂について ⑤令和5年度総務労務実態調査について	平均出席率91.1%

回	開催年月日	審議事項	備考
第2回	令和6年9月17日	①令和6年度臨床検査普及月間大会について ②各支部令和5年度収支決算について ③旅費規程の改訂について ④日衛協定時総会について ⑤日衛協令和7年賀詞交歓会開催日程について ⑥創立50周年記念誌について	
第3回	令和6年11月19日	①令和6年度臨床検査普及月間大会について ②日衛協令和7年度事業基本方針について ③日衛協令和7年度予算編成について ④旅費規程の改訂について ⑤創立50周年記念誌について	
第4回	令和7年1月21日	①令和7年度事業計画案について ②令和7年度予算案について ③旅費規程の改訂について ④日衛協令和7年賀詞交歓会について ⑤創立50周年記念誌の配布について ⑥次回及び今後の開催について	
第5回	令和7年2月18日	①令和7年度事業計画案について ②令和7年度予算案について ③日衛協令和7年度定時総会について ④令和7年度委員会活動について	

(2) 学術委員会

① 目的

衛生検査に係る学術・技術の研鑽と振興並びに関連事項の検討

② 構成

[学術委員会]

役職	氏名	所属
担当副会長	近藤 健介	(株)ビー・エム・エル
委員長	近本 陽一	(株)福山臨床検査センター
副委員長	奥原 俊彦	(株)福山臨床検査センター
〃	杉田 宏充	(株)武蔵臨床検査所
委員	神谷 厚	札幌臨床検査センター(株)
〃	宇野 浩一	(株)日本微生物研究所
〃	竹並 健	(株)エスアールエル
〃	古畑 健司	(株)ビー・エム・エル
〃	荒木 年夫	(株)大阪血清微生物研究所
〃	谷本 光章	(株)四国中検
〃	矢島 佑一	(有)久留米臨床検査センター

R7.3.31 現在 (敬称略)

[学術委員会ワーキンググループ（微生物関連GL作成WG3）]

役職	氏名	所属
副委員長	奥原俊彦	(株)福山臨床検査センター
委員	宇野浩一	(株)日本微生物研究所
〃	古畑健司	(株)ビー・エム・エル

R7.3.31 現在（敬称略）

[学術委員会ワーキンググループ（精度管理・QMS運用GL作成WG4）]

役職	氏名	所属
副委員長	奥原俊彦	(株)福山臨床検査センター
〃	杉田宏充	(株)武蔵臨床検査所
委員	神谷厚	札幌臨床検査センター(株)
〃	竹並健	(株)エスアールエル

R7.3.31 現在（敬称略）

[学術委員会ワーキンググループ（対外的学術検討WG6）]

役職	氏名	所属
副委員長	奥原俊彦	(株)福山臨床検査センター
〃	杉田宏充	(株)武蔵臨床検査所
委員	竹並健	(株)エスアールエル
〃	荒木年夫	(株)大阪血清微生物研究所
〃	矢島佑一	(有)久留米臨床検査センター

R7.3.31 現在（敬称略）

[学術委員会ワーキンググループ（検査血液学会に関する検討WG）]

役職	氏名	所属
副委員長	奥原俊彦	(株)福山臨床検査センター
〃	杉田宏充	(株)武蔵臨床検査所
委員	竹並健	(株)エスアールエル
〃	荒木年夫	(株)大阪血清微生物研究所
〃	矢島佑一	(有)久留米臨床検査センター
〃	関根康司	(株)江東微生物研究所

R7.3.31 現在（敬称略）

③ 開催状況

[学術委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年5月28日	①令和6年度学術委員会事業活動について ②令和6年度(第30回)学術研究発表会全国大会について ③日本臨床検査専門学院について ④医歯薬出版からのMedical Technologyへの執筆依頼について ⑤医療フォーラム21について ⑥日衛協ホームページ「検査って何」(旧AtoZ)の改訂について ⑦令和6年度臨床検査普及月間大会について ⑧その他 ・令和5年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「衛生検査所等の適切な登録基準の確立のための研究」について ・日衛協令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査について ・日衛協創立50周年記念史について	平均出席率90.9%
第2回	令和6年7月26日	①副委員長の選任について ②令和6年度(第30回)学術研究発表会全国大会開催結果について ③日本臨床検査専門学院第49期(令和6年度)生化学コースについて ④医療フォーラム21について ⑤ガイドラインについて ⑥その他 ・日本検査血液学会標準化委員会『凝固検査用サンプル取扱い標準化WG』について ・一般社団法人日本臨床衛生検査技師会との事業協力について ・臨床検査振興協議会について ・令和5年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業「衛生検査所等の適切な登録基準の確立のための研究」について ・精度管理調査について ⑦今後の開催スケジュールについて	
第3回	令和6年12月6日	①令和7年度(第31回)学術研究発表会全国大会について ②日本臨床検査専門学院第49期(令和6年度)免疫血清学コースについて ③医療フォーラム21について ④ガイドラインの改訂について ⑤その他 ・日本検査血液学会凝固検査用サンプル取扱い標準化ワーキンググループからのアンケート協力要請について ・一般社団法人日本内分泌学会からの要請について	

回	開催年月日	審議事項	備考
第4回	令和7年3月11日	①令和7年度(第31回)学術研究発表会全国大会について ②日本臨床検査専門学院について ③ガイドラインの改訂について ④医療フォーラム21について ⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> ・日本検査血液学会凝固検査用サンプル取扱い標準化ワーキンググループからのアンケート協力要請について ・一般社団法人日本内分泌学会からの要請について ・一般社団法人日本臨床衛生検査技師会からの新設ワーキンググループ(臨床検査DX検討WG)への委員推薦依頼について ・日衛協令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査について ・交通旅費規程の改定について ⑥今後の開催スケジュールについて	

[学術委員会ワーキンググループ(QMS運用GL作成WG4及び対外的学術検討WG6合同会議)]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年7月3日	①医療フォーラムについて ②精度管理運用のガイドラインについて	平均出席率100.0%
第2回	令和6年10月24日	①医療フォーラムについて ②精度管理運用のガイドラインについて	

[学術委員会ワーキンググループ(微生物関連GL作成WG3)]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年7月5日	①細菌検査取り扱いガイドラインについて	平均出席率100.0%
第2回	令和6年10月21日	①細菌検査取り扱いガイドラインについて	

[学術委員会ワーキンググループ(検査血液学会に関する検討WG)]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和7年3月5日	①日本検査血液学会凝固検査用サンプル取扱い標準化ワーキンググループからのアンケート協力要請について	平均出席率100.0%

(3) 広報委員会

① 目的

広報活動の推進並びに関連事項の検討

② 構成

役 職	氏 名	所 属
担 当 副 会 長	東 俊 一	(株)エスアールエル
委 員 長	広 田 周 一	(株)近畿予防医学研究所
副 委 員 長	橋 本 充	(株)江東微生物研究所
委 員	大 城 昌 功	(株)保健科学研究所
〃	伊 丹 淳	(株)サンリツ
〃	古 賀 美 純	(株)アルプ
〃	松 本 幸 一	(株)エスアールエル
〃	下 田 哲 也	(有)エフエムエルサービス
〃	江 川 智 広	(株)シー・アール・シー

R7.3.31 現在 (敬称略)

③ 開催状況

回	開催年月日	審 議 事 項	備 考
第1回	令和6年4月24日	①協会紙「ラボ」5月号について(確認) ②協会紙「ラボ」6月号・7月号の企画編集案について ③広報事業について ④創立50周年記念史について	平均出席率 78.9%
第2回	令和6年5月28日	①協会紙「ラボ」6月号について(確認) ②協会紙「ラボ」7月号・8月号・9月号の企画編集案について ③協会紙「ラボ」11月号特集記事について ④令和6年度臨床検査普及月間スローガン案の検討について ⑤広報委員会事業について ⑥創立50周年記念史について ⑦今後の委員会開催スケジュールについて	
第3回	令和6年7月24日	①副委員長について ②協会紙「ラボ」8月号について(確認) ③協会紙「ラボ」9月号・10月号の企画編集案について ④協会紙「ラボ」11月号特集記事について ⑤令和6年度臨床検査普及月間ポスター企画案について (つないだ思いは検査のちから あなたが守る家族の絆) ⑥広報委員会事業について ⑦第25回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」の応募状況(中間報告)について	

回	開催年月日	審議事項	備考
第4回	令和6年8月28日	①協会紙「ラボ」9月号について（確認） ②協会紙「ラボ」10月号・11月号の企画編集案について ③協会紙「ラボ」11月号特集記事について ④令和6年度臨床検査普及月間ポスター企画案について （つないだ思いは検査のちから あなたが守る家族の絆） ⑤令和6年度広報委員会事業について ⑥第25回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」の応募状況（最終報告）について ⑦今後の開催スケジュールについて	
第5回	令和6年9月18日	①協会紙「ラボ」10月号について（確認） ②協会紙「ラボ」11・12月号の企画・編集案について ③第25回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」の採点集計結果について ④令和6年度臨床検査普及月間ポスター企画案について （つないだ思いは検査のちから あなたが守る家族の絆） ⑤令和6年度広報事業について	
第6回	令和6年10月23日	①協会紙「ラボ」11月号について（確認） ②協会紙「ラボ」12・1月号の企画・編集案について ③令和6年度広報委員会事業について ④令和6年度臨床検査普及月間ポスター（つないだ思いは検査のちから あなたが守る家族の絆）について	
第7回	令和6年11月20日	①協会紙「ラボ」12月号について（確認） ②協会紙「ラボ」1月号・2月号・3月号の企画編集案について ③令和6年度広報委員会事業について	
第8回	令和7年1月22日	①協会紙「ラボ」2月号について（確認） ②協会紙「ラボ」3月号・4月号の企画編集案について ③令和6年度広報事業について ④創立50周年記念誌の配布について ⑤令和7年度広報委員会事業計画について	
第9回	令和7年2月26日	①協会紙「ラボ」3月号について（確認） ②協会紙「ラボ」4月号・5月号の企画編集案について ③令和6年度広報事業について ④令和7年度広報委員会事業計画について	
第10回	令和7年3月26日	①協会紙「ラボ」4月号について（確認） ②協会紙「ラボ」5月号・6月号の企画編集案について ③令和6年度・7年度広報事業について ④第26回エッセイ「検査がくれたもの」一般公募について	

(4) 全国運営管理委員会

① 目的

衛生検査所の運営管理の向上並びに関連事項の検討

② 構成

役職	氏名	所属
委員長	大堀春夫	(株)江東微生物研究所
副委員長	庄司吉人	札幌臨床検査センター(株)
〃	早川吏	(株)早川予防衛生研究所
〃	田端隆彦	日本医学(株)
委員	土井克泰	(株)第一岸本臨床検査センター
〃	丸野大士	(株)江東微生物研究所
〃	木下雅博	(株)保健科学研究所
〃	平田隆志	(一社)シーピーエル
〃	今井利光	(株)メディック
〃	諸橋政志	(一財)総合保健センター
〃	猪尾龍伍	(株)兵庫県臨床検査研究所
〃	横見孝夫	(株)岡山医学検査センター
〃	吉田正則	(株)福山臨床検査センター
〃	加藤吉久	(株)四国中検
〃	金丸和久	(株)四国中検
〃	久米大輔	(株)キューリン
〃	藤井賢治	(株)パソラボ
〃	佐野栄治	(株)エスアールエル
〃	鈴木卓也	(株)LSIメディエンス
〃	宇野幸嗣	(株)ビー・エム・エル
〃	永澤昌幸	(株)ファルコバイオシステムズ

R7. 3. 31 現在 (敬称略)

③ 開催状況

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年6月26日	①副委員長の選任について ②衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ③検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて 4)コンサルタント会社の動向について ④大規模自然災害への対策 (BCP) について ⑤社員のヘルスケアについて ⑥民間クレジットカード会社による営業活動について ⑦支部または自社において検討課題となっている事項について ⑧その他 1)東北支部からの報告	平均出席率 90.9%

回	開催年月日	審議事項	備考
第2回	令和6年7月23日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて 4)コンサルタント会社の動向について ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥支部または自社において検討課題となっている事項について ⑦その他 1)九州支部からの報告	
第3回	令和6年9月25日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて 4)コンサルタント会社の動向について ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥支部または自社において検討課題となっている事項について ⑦その他 1) 共同集荷に関する日衛協顧問弁護士の見解について 2) 臨床検査における労務費の適切な価格転嫁要請文書について 3) 今後の開催予定について 4) 関東甲信越支部からの報告	
第4回	令和6年10月22日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて 4)コンサルタント会社の動向について ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥支部または自社において検討課題となっている事項について ⑦その他 1) 今後の開催予定について	

回	開催年月日	審議事項	備考
第5回	令和7年1月24日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて 4)コンサルタント会社の動向について ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥臨床検査における労務費の適切な価格転嫁要請文書について ⑦支部または自社において検討課題となっている事項について ⑧その他 1)北陸支部からの報告	
第6回	令和7年3月26日	①衛生検査所の現状報告及び今後の取り組みについて 1)衛生検査所の雇用状況について 2)人材募集及び長期雇用事例について 3)検体集配車両等の無事故対策等の検討について ②検体検査受委託における諸問題について 1)公正競争規約遵守の推進について 2)新型コロナウイルス感染症について 3)受検率向上への取り組みについて 4)コンサルタント会社の動向について ③大規模自然災害への対策（BCP）について ④社員のヘルスケアについて ⑤民間クレジットカード会社による営業活動について ⑥臨床検査における労務費の適切な価格転嫁要請文書について ⑦支部または自社において検討課題となっている事項について	

(5) 精度管理委員会

① 目的

精度管理調査の実施、評価並びに関連事項の検討

② 構成

[精度管理調査結果検討委員会]

役職	氏名	所属
担当副会長	河田 與一	(株)ファルコバイオシステムズ
委員長	高木 康	昭和大学
副委員長	菅野 治重	鹿島病院感染症診療支援センター
委員	山田 俊幸	自治医科大学
〃	三ツ橋 雄之	慶應義塾大学

R7.3.31 現在（敬称略）

[精度管理調査委員会]

役 職	氏 名	所 属
担当副会長	河 田 與 一	(株)ファルコバイオシステムズ
委員長	高 木 康	昭和大学
副委員長	菅 野 治 重	鹿島病院感染症診療支援センター
委 員	山 田 俊 幸	自治医科大学
〃	三 ツ 橋 雄 之	慶應義塾大学
〃	久 川 聡	(株)保健科学研究所
〃	中 川 聡	(株)LSIメディエンス
〃	長 谷 川 修	(株)ビー・エム・エル
〃	小 島 卓	(株)エスアールエル

R7.3.31 現在 (敬称略)

[精度管理倫理審査委員会]

役 職	氏 名	所 属
委員長	高 木 康	昭和大学
委 員	菅 野 治 重	鹿島病院感染症診療支援センター
〃	山 田 俊 幸	自治医科大学
〃	三 ツ 橋 雄 之	慶應義塾大学
〃	岡 田 隆 志	リョマホ法律事務所
〃	山 本 雅 子	(株)プロランド
〃	河 田 與 一	(株)ファルコバイオシステムズ

R7.3.31 現在 (敬称略)

[精度管理地区委員会]

役 職	氏 名	所 属	支 部
担当副会長	河 田 與 一	(株)ファルコバイオシステムズ	
委員長	奥 原 俊 彦	(株)福山臨床検査センター	中 国
副委員長	守 口 浩 二	(株)QOLセントラルラボラトリーズ QCL福岡	九 州
委 員	田 中 健	(株)エスアールエル	北 海 道
〃	岩 崎 保 徳	(株)中央臨床メディエンス	東 北
〃	内 山 真 由 美	(株)LSIメディエンス	関 東 甲 信 越
〃	竹 並 健	(株)エスアールエル	北 陸
〃	林 博 美	(株)メディック	中 部
〃	米 谷 昌 志	(株)ファルコバイオシステムズ	近 畿
〃	谷 本 光 章	(株)四国中検	四 国

R7.3.31 現在 (敬称略)

③ 開催状況

[精度管理調査結果検討委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和7年2月10日	①令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査結果について ②令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査結果検討会について ③臨床検査精度管理調査結果報告書原稿の取り纏め方について ④その他 ・令和7年度(第51回)臨床検査精度管理調査の倫理審査について	出席率 100%

[精度管理倫理審査委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年6月4日	①令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査における血液学項目調査実施の倫理審査について	出席率 85.7%

[精度管理委員会・精度管理地区委員会合同会議]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年6月4日	①令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査について ②令和6年度(第回)臨床検査精度管理調査について	出席率 100%

[精度管理地区委員会]

回	開催年月日	審議事項	備考
第1回	令和6年6月28日	①正副委員長の選任について ②令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査について ・令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査結果検討会 ③令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査について ・スケジュール ・血液学及び遺伝子検査に関するアンケート回答集計結果 ・調査項目 ・化学、免疫血清学用プール血清の供出 ・HbA1c、血液学用新鮮血液試料の作製及び発送 ④令和6年度精度管理地区委員会事業について ⑤今後の開催日程について	平均 出席率 93.9%

回	開催年月日	審議事項	備考
第2回	令和6年9月27日	①令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査に関する件 ・令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査の進捗状況報告 ・化学、免疫血清学用プール血清の供出 ・参加施設 ・HbA1c、血液学用新鮮血液試料の作製及び発送 ②令和6年度精度管理地区委員会事業について ③今後の開催日程について	
第3回	令和7年3月28日	①令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査に関する件 ・令和6年度(第50回)臨床検査精度管理調査概要について ・結果検討会について ②今後の精度管理調査に関する件 ・令和7年度(第51回)臨床検査精度管理調査について ③精度管理地区委員会事業について ④今後の開催日程について	

(6) 生涯学習推進専門委員会

① 目的

本協会会員の全従業員を対象とした生涯学習通信講座の適正な実施を推進し、従業員の資質向上を図ることを目的とする。

② 構成

[生涯学習推進専門委員会]

役職	氏名	所属
担当副会長	近藤 健介	(株)ビー・エム・エル
委員長	橋本 充	(株)江東微生物研究所
副委員長	大黒 豊和	(株)京浜予防医学研究所
〃	岡田 綾子	(株)エスアールエル
委員	大塚 正之	(株)江東微生物研究所
〃	飯塚 昌平	(一財)東京保健会病体生理研究所
〃	平沢 賢史	(株)エスアールエル
〃	中田 隆	(株)江東微生物研究所
〃	百瀬 仁浩	(株)サンリツ
〃	半藤 厚司	(株)ビー・エム・エル
〃	銅崎 慎二	(株)LSIメディエンス
〃	齊藤 秀男	(株)昭和メディカルサイエンス
〃	梅本 啓介	(株)ビー・エム・エル
〃	山崎 祐二	(株)ファルコバイオシステムズ
〃	真柴 新一	(株)保健科学研究所
〃	永原 めぐみ	(株)LSIメディエンス

R7.3.31 現在 (敬称略)

[生涯学習通信講座テキスト及び問題集作成 WG]

役 職	氏 名	所 属
委 員	村 瀬 淳 子	(株) L S I メディエンス
〃	大 河 内 建 太	(株) エスアールエル
〃	市 村 剛	(株) エスアールエル
〃	甲 斐 田 信 嗣	(株) エスアールエル

R7.3.31 現在 (敬称略)

③ 開催状況

回	開催年月日	審 議 事 項	備 考
第1回	令和6年4月17日	①2023年度生涯学習通信講座提出状況報告 ②2024年度 生涯学習通信講座の運営方法及びテキスト並びに履修結果確認問題集の作成について 1) 募集要項・カリキュラム (案) 2) テキスト改訂について 3) 履修結果確認問題集・問題の見直しについて 4) スケジュールについて ③その他 ④次回開催日	平均 出席率 89.3%
第2回	令和6年9月4日	①2023年度生涯学習通信講座 総括 ②2024年度生涯学習通信講座受講受付状況 ③2024年度版テキスト作成について ④レポート審査 ⑤次回開催日	
第3回	令和6年11月20日	①2024年度生涯学習通信講座受講受付状況 ②協会誌『ラボ』11月号への生涯学習紹介記事(カリキュラム、レポート)の掲載について ③2025年度生涯学習通信講座運営方法について ④その他 ⑤次回開催日	
第4回	令和7年2月5日	①2024年度認定証カード発行状況報告 ②2024年度生涯学習通信講座提出状況報告 ③2025年度における運営方法及びテキストと履修結果確認問題集作成の分担並びにスケジュールについて ④その他 ⑤次回開催日	

(7) 遺伝子関連検査受託倫理審査委員会

① 目的

「遺伝学的検査受託に関する倫理指針」の適正な実施に関する事項の調査・指導

② 構成

[遺伝子関連検査受託倫理審査委員会]

役職	氏名	所属
担当副会長	河田 與一	(株)ファルコバイオシステムズ
委員長	中山 智祥	日本大学
副委員長	堤 正好	(一社)日本衛生検査所協会
委員	山口 敏和	(株)ビー・エム・エル
委員	菅野 康吉	(公財)佐々木研究所附属杏雲堂病院
委員	黒澤 健司	国立成育医療研究センター
委員	清水 辰一郎	船橋市立医療センター
委員	甲斐田 信嗣	(株)エスアールエル
委員	村瀬 淳子	(株)LSIメディエンス
委員	小原 収	(公財)かずさDNA研究所
委員	山寄 肇史	(株)ビー・エム・エル
委員	古井 陽介	(株)ファルコバイオシステムズ
委員	真柴 新一	(株)保健科学研究所
委員	板橋 眞希	(株)キュービクス

R7.3.31 現在 (敬称略)

[遺伝子関連検査・染色体検査諸課題検討小委員会委員]

役職	氏名	所属
担当副会長	河田 與一	(株)ファルコバイオシステムズ
担当理事委員長	堤 正好	(一社)日本衛生検査所協会
委員	古川 洋一	東京大学医科学研究所
遺伝子査担当	中條 聖子	(株)エスアールエル
委員	小林 紀子	(株)LSIメディエンス
委員	糸賀 栄	(公財)かずさDNA研究所
委員	山寄 肇史	(株)ビー・エム・エル
委員	真柴 新一	(株)保健科学研究所
委員	板橋 眞希	(株)キュービクス
染色体検査担当	黒澤 健司	国立成育医療研究センター
委員	市村 剛	(株)エスアールエル
委員	別府 弘規	(株)エスアールエル
委員	中澤 勸	(株)LSIメディエンス
委員	橋爪 尚志	(株)ビー・エム・エル

R7.3.31 現在 (敬称略)

※本委員会では、日衛協会員を対象として2年毎に継続実施している遺伝子関連検査・染色体検査アンケート調査報告書(対象年度は令和4年(2022年)度)の内容を、2024年9月に高崎で開催された第31回日本遺伝子診療学会大会にて、「第12回遺伝子関連検査・染色体検査のアンケート調査(日衛協2022年度)結果について」の演題で発表した。

(8) BCP（事業継続計画）検討委員会

① 目的

会員衛生検査所間で検査の受委託等の情報共有を可能とするシステム構築等のための具体的将来像、及びその実現に向けたスケジュール案等の検討

② 構成

[BCP（事業継続計画）検討委員会]

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	山 下 祐 二	(株)ビー・エム・エル
委 員	荒 木 年 夫	(株)大阪血清微生物研究所
〃	大 西 彰	(株)四国中検
〃	鈴 木 信 之	(株)エスアールエル
〃	鈴 木 隆 雄	(株)エスアールエル
〃	高 司 明 彦	(株)ファルコバイオシステムズ
〃	高 橋 優 介	(株)シー・アール・シー
〃	馬 場 直 樹	(株)保健科学研究所
〃	北 條 信 吾	(株)LSIメディエンス
〃	村 上 和 生	(株)江東微生物研究所
〃	渡 部 隆 紀	(株)福山臨床検査センター

R7.3.31 現在（敬称略）

③ 開催状況

回	開催年月日	審 議 事 項	備 考
第1回	令和6年5月23日	①「衛生検査所のためのBCPガイドライン」の改訂について	平均出席率
第2回	令和6年7月10日	①「衛生検査所のためのBCPガイドライン」の改訂について	95.4%

Ⅱ 事業

1 臨床検査普及月間の実施

(1) 臨床検査普及月間

臨床検査普及月間事業は令和6年度で47回目を迎え、衛生検査所の精度管理、学術技能の向上、検査体制等の総点検を行い、衛生検査所のレベルアップを図るとともに、臨床検査の正しい認識を社会一般に広め、衛生検査所の信頼を向上させることに努めた。

期 間 11月1日 ～ 11月30日
協賛団体 公益社団法人 日本医師会
一般社団法人 日本病院会
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

◎ 臨床検査普及月間大会

臨床検査普及月間大会は、令和6年11月28日（木）13時20分より、東京・千代田区隼町のグランドアーク半蔵門に於いて、日衛協本部との共催により次の内容で実施した。

<内 容>

- 13:20 ～ 15:45 **学術研究発表会**〈関東甲信越支部主催〉
13 演題（会員 12 演題）
- 16:00 ～ 17:00 **記念式典**
開式の辞
会長挨拶
来賓祝辞
第25回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」入選者表彰
永年勤続者表彰〈対象：関東甲信越支部〉
総代：下川 智久氏（武蔵臨床検査所）
表彰者 161 名（13 施設）
日衛協認定士・認定証授与〈対象：関東甲信越支部〉
総代：（検査）山口 渚氏（エスアールエル）
（営業）杉本 純一氏（早川予防衛生研究所）
検査認定士 175 名・営業認定士 65 名（11 施設）
閉式の辞
- 17:15 ～ 18:15 **記念講演**
演題 諦めないで生きる方法
講師 山本 博氏（日本体育大学教授）
- 18:30 ～ 20:00 **懇親会**〈関東甲信越支部主催〉

令和6年度の各支部月間大会開催状況は次の通り。

令和6年度 日衛協各支部臨床検査普及月間大会概要

支部	開催日・会場	主な内容
北海道	11月1日（金） ホテルライフオート札幌 北海道札幌市	研修会：「公正競争規約」 記念講演：「ENJYOI ことばの世界 ～アナウンサーの裏話～」 鎌田 強 氏（フリーアナウンサー） 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与
東北	11月8日（金） 天童ホテル 山形県天童市	研修会：「景品表示法と公正競争規約」 学術研究発表会：一般演題7演題 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与 記念講演：「天童の将駒の伝統とその継承について」 中島 正晴 氏（天童市将棋駒販売 理事長）
関東甲信越	11月28日（木） グランドアーク半蔵門 東京都千代田区	学術研究発表会：一般演題13演題 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与並びに一般公募エッセイ最優秀賞授与式 記念講演：「諦めないで生きる方法」 山本 博 氏（日本体育大学 教授）
北陸	11月6日（水） ホテル日航金沢 石川県金沢市	学術研究発表会：一般演題1演題 記念式典：永年勤続者表彰 記念講演：「能登の酒蔵 復興に向けて」 車多 一成 氏（石川県酒造組合連合会会長）
中部	11月14日（木） 中日ホール&カンファレンス 愛知県名古屋市	学術研究発表会：一般演題6演題 記念講演：「コレカラの日本人の心と体 ーあたらしい当たり前ー」 鈴木 藍香 氏（美骨整体サロンオーナー・整体師） 記念式典：永年勤続表彰及び日衛協認定士・認定証授与
近畿	11月18日（月） ホテルグランヴィア京都 京都府京都市	記念式典：日衛協認定士・認定証授与 記念講演：「ドラマチックな人生を」 ドン 小西 氏（ファッションデザイナー）
	11月3日（土）・4日（日） 大阪国際会議場 大阪府大阪市	学術研究発表会：一般演題12演題
中国	11月8日（金） 福山ニューキャッスルホテル 広島県福山市	学術研究発表会：一般演題3演題及び中国支部精度管理調査報告 記念式典：永年勤続者表彰
四国	11月15日（金） 高松国際ホテル 香川県高松市	学術研究発表会：一般演題3演題 記念式典：永年勤続表彰 記念講演：「目から鱗が落ちる気づき 風水・家相・香川離島の民族ー文化人類学への誘い」 緒方 宏海 氏（香川大学教授）
九州	11月8日（金） ザ・グローバルビュー長崎 長崎県長崎市	学術研究発表会：一般演題8演題 記念式典：永年勤続者表彰 記念講演：「観光地で生まれた噂と今」 松田 恵 氏（長崎グラバー園 学芸員）

2 検査精度保証

(1) 臨床検査精度管理調査の実施

昭和 49 年から始まった日本衛生検査所協会主催の精度管理調査は、わが国の代表的な検査室間比較プログラムの 1 つとして認知されている。令和 6 年度（第 50 回）の本調査への参加は 241 施設であった。検査結果の検査室間比較という調査目的から、参加する検査項目は自施設で日常的に検査をしている項目としており、外部委託している項目は除外する。また、測定結果は日常検体と同じ扱いで 1 回の測定で得た実測値報告としている。

なお、平成 28 年度の調査より、プール血清供出施設の負担軽減を図ることを目的として調査試料 1~3 をコントロール血清に変更している。

臨床化学は、一般化学 17 項目に酵素 8 項目と新鮮血液を用いた HbA1c を加えた 26 項目の調査を実施した。また、今年度の調査でもコントロール血清とヒトプール血清との反応性比較を目的として、総蛋白とアルブミンの 2 項目を参考調査として実施した。

免疫血清学は、CRP 定量、CEA、PSA、CA19-9、AFP、TSH、FT4、RF、フェリチンの 9 項目を実施した。前回に続き、新規追加調査項目候補として、NT-proBNP の参考調査を実施した。

血液学は、新鮮血液で血球計算 5 項目と及びインターネットを利用した血液像のフォトサーベイとバーチャルスライドサーベイにプロトロンビン時間測定を加えた 9 項目を調査した。また、白血球百分率の実数回答を参考調査として実施した。

HbA1c と血球計算、白血球百分率の 6 項目の調査については、平成 26 年度（第 40 回）から全国共通試料に 1 本化した新鮮血液にて実施している。11 月 5 日に新鮮血液調査試料を発送したが、令和元年に（株）ヤマト運輸が超速便を廃止したことにより、北海道・九州・四国及び日本海側の一部施設には発送翌々日（11 月 7 日）の到着となった。

微生物学は、急性腎盂腎炎の塗抹標本に対するグラム染色検査として、グラム陽性菌、グラム陰性菌、及び細胞に対する染色性を評価した。また分離培養として食中毒の原因菌の特定を、感受性検査は、急性骨髄性白血病患者の血液培養から分離された細菌から出題された。

なお今年度は、新型コロナウイルス遺伝子検査の出検数激減に伴い、検査実施施設も激減したことから、新型コロナウイルス遺伝子検査精度管理調査は中止した。

統計的分析は昨年と同様に（株）電算に依頼し、集計を行い、今回も調査結果の評価方法は、臨床化学、血液学、免疫血清学については新補正共通 CV と各分野の担当委員が決められた指定 CV を比較して、評価用 CV（コンセンサス CV）を設定し評価した。ただし、独立して評価する測定法群（peer group）の最小参加施設数を 5 としている。微生物学は、担当委員が総合的に評価した。

そして、基準値（基準範囲、臨床判断値）の出典についての付帯調査も昨年度に続き実施。

なお、報告遅延は、バーチャルスライドサーベイ 5 施設、回答報告 1 施設で、計 6 施設であった。

(1) 試料発送日 令和 6 年 11 月 5 日（火）

(2) 回答締切日 令和 6 年 11 月 19 日（火）まで

(3) 回答形式 インターネット入力形式

4) 実施項目

○臨床化学

【一般化学】

- ①ナトリウム、②カリウム、③クロール、④総カルシウム、⑤無機リン、⑥総蛋白
 ⑦アルブミン、⑧総ビリルビン、⑨尿素窒素、⑩クレアチニン、⑪尿酸
 ⑫ブドウ糖、⑬総コレステロール、⑭中性脂肪、⑮HDLコレステロール
 ⑯LDLコレステロール、⑰血清鉄、⑱HbA1c

【酵素】

- ⑲AST、⑳ALT、㉑アルカリ性ホスファターゼ (ALP)、㉒LD、㉓γ-GT
 ㉔CK、㉕コリンエステラーゼ、㉖アミラーゼ

(※下記項目は患者プール血清による参考調査も実施)

- ⑥総蛋白、⑦アルブミン

○血液学

- ㉗白血球数 (WBC)、㉘赤血球数 (RBC)、㉙ヘモグロビン (Hgb)
 ㉚ヘマトクリット (Hct)、㉛血小板数 (PLT)、㉜白血球百分率
 ㉝血液像 (インターネットフォトサーベイ)
 ㉞血液像 (バーチャルスライドサーベイ)、㉟プロトロンビン時間測定
 (※白血球百分率の好酸球、好塩基球、単球、異形リンパ球、及び実数報告は参考調査)

○免疫血清学

- ㊱CRP、㊲CEA、㊳PSA、㊴CA19-9、㊵AFP、㊶TSH、㊷FT4
 ㊸フェリチン、㊹RF、㊺NT-proBNP
 (※NT-proBNPは参考調査)

○微生物学

- ㊻塗抹染色、㊼細菌同定、㊽抗菌薬感受性

(5) 配布試料

- ①臨床化学 試料1～7…凍結血清、試料14…全血液
 ②免疫血清学 試料1～3…凍結血清、試料8～11…凍結乾燥血清
 試料12～13…凍結血清
 ③血液学 試料14…全血液、写真15～20…日衛協ホームページ
 写真21…日衛協ホームページからデータダウンロード
 試料22～23…凍結乾燥血漿
 ④微生物学 試料24…スライドグラス(2枚)、試料25・26…凍結乾燥品

(6) 参加状況

	臨床化学・血液学・ 免疫血清学	微生物学
項目別 参加施設数	229	58
総参加施設数	241	

(2) 令和5年度(第49回)臨床検査精度管理調査結果検討会の実施

本会は、ウェブ会議システム Zoom を使用した完全ウェブ方式で開催し、今後の衛生検査所の精度管理の向上に努めた。

I. 開催日

令和6年6月4日(火)

一般社団法人日本衛生検査所協会会議室

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K. I. S 飯田橋2階

II. 内容

1. 調査結果について

(1) 総評	昭和大学	高木 康	先生
(2) 調査の概要	精度管理委員会 事務局	小島 卓	委員
(3) 臨床化学	昭和大学	高木 康	先生
(4) 血液学	慶應義塾大学	三ツ橋雄之	先生
(5) 免疫血清学	自治医科大学	山田 俊幸	先生
(6) 微生物学	鹿島病院感染症診療支援センター	菅野 治重	先生
(7) 新型コロナウイルス遺伝子検査	鹿島病院感染症診療支援センター	菅野 治重	先生

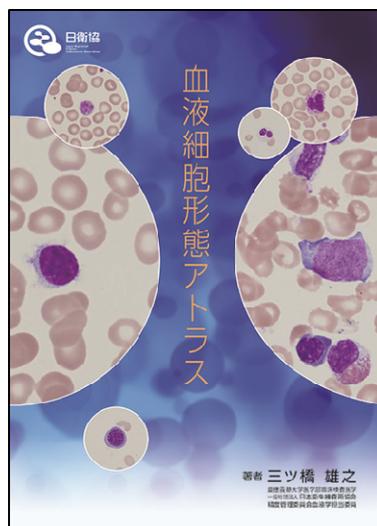
2. 特別講演会

「精度管理の基本、ABC」

佐藤 正一 先生(順天堂大学医療科学部臨床工学科)

(3) 血液細胞形態アトラスの活用

平成29年に会員衛生検査所の判読技術の向上と標準化に資することを目的に、当協会の精度管理委員会血液学担当委員で慶應義塾大学医学部臨床検査医学の三ツ橋雄之先生に執筆頂き発刊した本書を、生涯学習通信講座受講生等に無償配布する等して引き続き活用した。



3 教育・研修

(1) 第30回学術研究発表会全国大会

会員衛生検査所の精度の向上と学術技術の発展を目的として、学術研究発表会全国大会を開催した。今回はZoomを使用せず、発表者、座長、聴講者が会場である愛知県名古屋市のウインクあいちに参集しての開催となった。第30回目を迎えた同大会では、各支部から推薦された19演題、及び学術委員会からの1演題の計20演題が、日頃の研究、研鑽の成果として発表された。

実施日時：令和6年5月29日（水）10時

会 場：愛知県名古屋市・ウインクあいち 大ホール

プログラム

I. 開会挨拶

学術委員会 委員長 近 本 陽 一 （福山臨床検査センター）

II. 演 題 発 表

血液学

座 長 杉 田 宏 充 （武蔵臨床検査所）

1. 深層学習（Faster R CNN）による末梢血液像分類モデルの構築と検討
○佐藤秀樹・菊池有子 （中部支部・株式会社エスアールエル）
2. 血液像鏡検条件の見直し
○長野友美・石川絢珠華・永原誠子・橋本真有・造田晴菜・安藤瑞紀・岡美保子
細川真誠 （四国支部・株式会社四国中検）

微生物学

座 長 古 畑 健 司 （ビー・エム・エル）

3. 腸管出血性大腸菌 早期発見・早期改善に向けて
○佐藤寿夫 （東北支部・株式会社日本微生物研究所）
4. *Staphylococcus argenteus* の検出状況について
○熊本有美・藤原三奈・丹藤真由美・岡山秀彦・児玉恭明
（近畿支部・株式会社日本医学臨床検査研究所）
5. パンデミックの教訓を踏まえた細菌検査室の取り組み
○伊藤政彦・松原加奈・木村優希・松川泰士・土田翔・中村真弓・工藤兼司
（北海道支部・札幌臨床検査センター株式会社）

免疫血清学

座長 谷本光章 (四国中検)

6. 免疫蛍光分析装置 EUROPattern (EPA) ELO 4.0 を活用した抗核抗体 (ANA) パターンに関する国際コンセンサス (ICAP) に準拠した報告形式導入の検討
○澁谷彩乃・小林静史・木村亜紀子・松永麻依・岩瀬菜津穂・内山綾子
金田和晃・内山真由美 (関東甲信越支部・株式会社 LSI メディエンス)
7. T-SPOT. TB Auto-Pure20B 導入による PBMC 回収状況の比較検討
○大橋咲・塩出梨花・土師千恵美・笠原雅子
(中国支部・株式会社岡山医学検査センター)
8. 採血後時間経過による BNP 測定値の変化
○野中栄多・刀祢悠・小林泰生・片桐宏至
(北陸支部・株式会社ビー・エム・エル)

病理学

座長 神谷厚 (札幌臨床検査センター)

9. 久留米市子宮がん検診の現状と今後の課題
○松浦真由美・川嶋久美子・近藤拓弥・早田克己
(九州支部・有限会社久留米臨床検査センター)
10. 体腔液細胞診検査における腫瘍マーカーの有用性
○柳谷愛・藤原和幸・山本楓・有川正和
(中部支部・株式会社ファルコバイオシステムズ)

座長 奥原俊彦 (福山臨床検査センター)

11. 病理検査室における作業環境の取り組み
○小崎竜矢、黒川孝子、河内香織、小林亜紗美、原まみえ、水無瀬昂、佐藤昌明
(北海道支部・札幌臨床検査センター株式会社)

尿・糞便等一般検査

12. 便中カルプロテクチン測定における業務改善
○渡部裕気・別府功・赤間雅之・阿部誠
(関東甲信越支部・株式会社昭和メディカルサイエンス)

臨床化学

座長 矢島佑一 (久留米臨床検査センター)

13. 地震後におけるBM6050ランプ部漏液復旧手順
○段林輝・石井駿也・野尻敏子 (東北支部・株式会社ビー・エム・エル)
14. 冠動脈疾患におけるsmall dense LDL-Cの有用性
○中村圭汰・黒田麻衣子・竹内秀史 (近畿支部・日本医学株式会社)
15. 生化学項目における分析装置変更時のデータ検証
○松下大空・石田祐介・桑原美紀 (四国支部・株式会社ビー・エム・エル)

座長 荒木年夫 (大阪血清微生物研究所)

16. ジーンキューブによる抗酸菌遺伝子検査の導入検討
○赤木美紀・萩原里沙・原史子・中村裕司・木本真史・早崎俊成・奥原俊彦
(中国支部・株式会社福山臨床検査センター)
17. コバスTV/MGの検討と有用性の考察～アフターコロナに向けた新規項目の導入～
○原田桂輔・入江光哉・阿部千夏・和田智呼・宮原一代・東田正二
(九州支部・株式会社シー・アール・シー)

座長 竹並 健 (エスアールエル)

遺伝子関連検査

18. カスタムインデックスを利用したNGS解析の合理性向上効果
○轟拓真・齊藤知良 (関東甲信越支部・株式会社ビー・エム・エル)

精度保証・管理運営(業務改善含む)

19. 衛生検査所の太陽光発電設置について
○米谷智代・中里健一・西本里菜・寶田達也・平松聖史・阿部孝充・島田一彦
(近畿支部・株式会社兵庫県臨床検査研究所)

特別演題

20. 細菌関連検査のガイドライン改訂のポイント
○奥原俊彦 (一般社団法人日本衛生検査所協会・学術委員会)

III. 閉会挨拶

学術委員長 副委員長 奥原俊彦 (株式会社福山臨床検査センター)

(敬称略)

(2) 日本臨床検査専門学院 (昭和 54 年開講)

令和 6 年度は、免疫血清学コースを 9 月から 12 月までの 3 ヶ月間、延べ 20 日間にわたり開講し、衛生検査所に勤務する臨床・衛生検査技師及び検査部門従事者の卒後教育を実施した。なお、今年度もウェブ会議システム Zoom による完全ウェブ方式で開催。全 20 回の受講申し込みの総計は、本受講生は 24 名、特別受講者 (特定の講義だけを受講) は 69 名であった。また、出席率 60%以上でレポートを提出した受講生 22 名に修了証書が授与された。

第 49 期免疫血清学コースカリキュラム

No.	講義内容	講義日	講師	所属
1	免疫血清学的検査を理解するために	9月6日(金)	山田 俊幸	自治医科大学
2	白血球表面マーカー検査	9月13日(金)	池田 千秋	国立がん研究センター中央病院
3	免疫分子マーカー (サイトカインなど)	9月19日(木)	東田 修二	東京医科歯科大学
4	感染症 1. 微生物感染症の診断総論と血清診断 (POCT 検査、など)	9月24日(火)	上原 由紀	藤田医科大学
5	感染症 2. ウイルス性肝炎	9月26日(木)	後藤 和人	東海大学
6	感染症 3. HIV 感染症	10月2日(水)	外島 正樹	としま内科クリニック
7	感染症 4. その他のウイルス感染症 (HTLV-1、CMV、EBV ほか、ワクチン含む)	10月4日(金)	外島 正樹	としま内科クリニック
8	感染症 5. 性行為感染症	10月11日(金)	笹原 鉄平	自治医科大学
9	感染症 6. COVID-19 の核酸、抗原、抗体検査	10月18日(金)	飯田 慶治	H.U. フロンティア株式会社
10	自己免疫性疾患 1. 総論と診断のための検査 (全身性、臓器特異性疾患を網羅、膠原病各論は除く)	10月23日(水)	今福 裕司	佐久市立国保浅間総合病院
11	自己免疫性疾患 2. 膠原病 (SLE, APS, DM/PM, SjS, PSS, MCTD)	10月30日(水)	寺井 千尋	自治医科大学
12	自己免疫性疾患 4. 抗核抗体と自己抗体の検査	11月5日(火)	松澤 峻	株式会社医学生物学研究所
13	自己免疫性疾患 3. 関節リウマチ関連検査 (RF, ACPA, MMP-3 ほか)	11月12日(火)	大谷 慎一	北里大学
14	腫瘍マーカー	11月13日(水)	狩野 有作	北里大学
15	免疫血清検査の自動化と問題点	11月20日(水)	小堺 利恵	東北医科薬科大学病院
16	アレルギー性疾患と検査	11月22日(金)	久保 信彦	あずま通りクリニック
17	輸血検査 1. 総論及び血液型検査	11月26日(火)	石田 明	埼玉医科大学 国際医療センター
18	輸血検査 2. 不規則抗体検査、交差適合試験	11月29日(金)	石田 明	埼玉医科大学 国際医療センター
19	輸血検査 3. 輸血副作用、移植免疫	12月9日(月)	梶原 道子	東京医科歯科大学病院
20	血漿蛋白 (M 蛋白ほか)	12月17日(火)	山田 俊幸	自治医科大学

(敬称略)

(3) 生涯学習通信講座と資格認定について

令和6年度は第28期検査標準講座（生化学、免疫学、血液学、遺伝子関連検査コース、染色体検査コースの5コース）、第27期営業標準講座を開講し、第23回資格認定を実施した。各講座の支部別受講者数及び認定士数は以下の通り。

令和6年（2024）年度・生涯学習通信講座 受講者数（支部別）

R7.3.31

支部		受講年度	1996-2023	2024	小計	総計
北海道	検査	122	1	123	212	
	営業	89	0	89		
東北	検査	47	4	51	120	
	営業	67	2	69		
関東 甲信越	検査	2,112	181	2,293	4,678	
	営業	2,317	68	2,385		
北陸	検査	26	4	30	56	
	営業	25	1	26		
中部	検査	57	2	59	110	
	営業	50	1	51		
近畿	検査	306	11	317	870	
	営業	544	9	553		
中国	検査	83	1	84	140	
	営業	56	0	56		
四国	検査	25	0	25	35	
	営業	10	0	10		
九州	検査	152	0	152	399	
	営業	239	8	247		
全国	検査	2,930	204	3,134	6,620	
	営業	3,395	89	3,486		

令和5年(2023)年度講座終了・第23回(2024年審査実施)

日衛協 認定士数

R7. 3. 31

認定年度 支部	第1回～第22回 2002～2023年	第23回 2024年	合計 2002～2024年
北海道	134	1	135
東北	85	5	90
関東甲信越	3,521	240	3,761
北陸	3	0	3
中部	77	4	81
近畿	574	19	593
中国	102	2	104
四国	18	0	18
九州	240	9	249
全国	4,754	280	5,034

日衛協 認定士数(種別)

R7. 3. 31

認定年度 種別	第1回～第22回 2002～2023年	第23回 2024年	合計 2002～2024年
検査認定士	2,162	186	2,348
生化学的検査	(891)	(38)	(929)
免疫学的検査	(467)	(33)	(500)
血液学的検査	(677)	(76)	(753)
遺伝子関連検査	(96)	(33)	(129)
染色体関連検査	(31)	(6)	(37)
営業認定士	2,715	94	2,809
合計	4,877	280	5,157

※検査の括弧内は分野別内訳

4 広報活動

医療関係者や国民に臨床検査のさらなる周知、広めるための広報活動として、次の事業を行った。

(1) 協会誌「ラボ」を発行

令和6年度も、医療分野での最新動向、臨床検査関連の話題などを主体に毎月1号、計12号発行した。

令和6年度は、会員参加型企画である「われらの仲間たち」を「we♡labo HELLO KENSA 私のお仕事」へと、タイトルやイメージを変更した。また各号では、署名人が自身の生活習慣・健康観などを語る「ラボ・インタビュー」、エッセイ受賞作品、日本各地の城を日本城郭史学会代表の西ヶ谷泰弘氏が解説する「令和維新」、各支部の特色ある地域を紹介する「北から南から」、及び日衛協の事業活動報告の記事などを掲載した。

協会誌「ラボ」は、読者を一般の方も対象としているため、専門的になりがちな医療関連の情報や日衛協の方針などを読みやすく、分かりやすい表現となるよう編集している。



(2) 臨床検査普及映像の公開

国民に、検査の重要性や必要性をさらに知っていただきたいという思いから、タレント兼医師のしゅんしゅん P クリニック氏と、臨床検査普及のためのコラボ映像を作成。同氏の you tube チャンネルにて4月1日から順次全7話を公開した。本映像は、臨床検査の大切さや各検査項目を説明する映像となっている。



(3) 第 25 回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」

本年度も「検査がくれたもの」をテーマにエッセイを広く一般から募集した。25 回目を数える今回は 140 作品の応募があった。応募エッセイの中から、下記の通り最優秀賞、優秀賞、努力賞の 8 名を選考し、協会紙「ラボ」、及び当協会のホームページで紹介した。

- 募集期間 令和 6 年 6 月 1 日～8 月 20 日
- 募集方法 公募ガイド、協会誌「ラボ」、日衛協ホームページに掲載
- 応募数 140 品
- 各 賞 最優秀賞 1 名、優秀賞 2 名、努力賞 5 名

第 25 回一般公募エッセイ「検査がくれたもの」選考結果

賞	筆 者	タイトル
最優秀賞	浦 直子	夫からの贈り物
優秀賞	高橋 由梨	私の腎臓
優秀賞	岡 桃子	患者を見つめるまなざし
努力賞	杉井 智子	検査用紙は娘へのご褒美シート
努力賞	池永 恵子	石灰岩を穿つ
努力賞	磯田 和美	虫の知らせと一本の電話
努力賞	池田 洋一	検査が教えてくれたもの
努力賞	下田 知行	検査がくれた幸運

(敬称略)

5 日本衛生検査所協会表彰

令和6年5月29日（水）に、愛知県名古屋市・ウインクあいちにて開催された日本衛生検査所協会令和6年度定時総会に於いて協会表彰授与式が行われ、表彰者に賞状及び記念品が贈られた。

令和6年度 日本衛生検査所協会表彰者

表彰種類	氏名	施設名	所属支部
優功賞	東 俊一	(株)エスアールエル	関東甲信越
優功賞	近藤 健介	(株)ビー・エム・エル	関東甲信越
優功賞	大堀 春夫	(株)江東微生物研究所	関東甲信越
優功賞	久川 聡	(株)保健科学研究所	関東甲信越
優功賞	杉田 義弘	(株)サンリツ	関東甲信越
優功賞	保知戸 和憲	(株)エスアールエル	関東甲信越
優功賞	下田 哲也	(有)エフエムエルサービス	中国
優功賞	香野 勉	(有)多久臨床検査センター	九州
功労賞	松本 誠	(株)エスアールエル	関東甲信越
功労賞	長谷川 修	(株)ビー・エム・エル	関東甲信越
功労賞	三柴 雅昭	(株)LSI メディエンス	関東甲信越
功労賞	石田 衛	(株)日研医学	北陸
功労賞	木村 眞明	(株)日本医学臨床検査研究所	近畿
功労賞	小林 直哉	(一社) 日本衛生検査所協会	

(敬称略)

※北海道、東北、中部、四国支部は該当者なし

6 日衛協アンケート調査報告

会員衛生検査所等を対象に下記の各種アンケート調査を実施した。

- ・令和 8 年度改定に向けた制度面の要望調査 (令和 6 年 8 月実施)
- ・令和 8 年度診療報酬改定に関するアンケート調査 (令和 6 年 8 月実施)
- ・令和 8 年度診療報酬改定に関する増点要望項目の検査コスト調査 (令和 6 年 11 月実施)
- ・バーチャルスライドサーベイに代わる血球形態調査の方法について (令和 6 年 5 月実施)
- ・新型コロナウイルス遺伝子検査に代わる遺伝子検査の内容について (令和 6 年 5 月実施)
- ・厚生労働省からの依頼による標準型電子カルテ α 版のシステム設計・開発に関する外注検査連携の現状把握のためのアンケート (令和 6 年 8 月実施)
- ・厚生労働省からのガストリン検査に関する調査 (令和 6 年 8 月実施)
- ・令和 6 年度厚生労働科学研究費事業（地域医療基盤開発推進研究事業）からの依頼による「稀な血液型検査（輸血関連検査）に関する医療機関間での協力体制の構築に関する研究」における外部委託検査実態調査アンケート (令和 6 年 9 月実施)
- ・日本遺伝子診療学会 ELSI 委員会からの依頼による遺伝学的検査受託の際の匿名化の解除（患者名で受託可能とする）に関するアンケート調査 (令和 6 年 12 月実施)
- ・日本臨床検査専門学院第 49 期免疫血清学コースアンケート (令和 6 年 12 月実施)
- ・病理組織検査結果報告書に関する実態調査 (令和 7 年 1 月実施)

7 行政、他団体との連携等

(1) 臨床検査関係団体等との連携

令和5年度に本協会から関係団体に次の役員、委員等を推薦し、臨床検査関係団体との連携

団体名	役職等	令和6年度	
臨床検査振興協議会	理事	久川 芳三会長(保健科学) 東 俊一副会長(SRL) 馬場 直樹氏(保健科学)	
	監事	山下 哲次常務理事(日衛協)	
	LDTに関するワーキンググループ	堤 正好理事(日衛協) 田所 健一氏(BML) 山口 敏和氏(BML)	
	医療政策委員会 診療報酬改定小委員会	川崎 邦之氏(日衛協) 萩原 三千男氏(SRL)	
	診療報酬制度小委員会	川崎 邦之氏(日衛協)	
	在宅医療における臨床検査小委員会	小西 信弥事務局長(日衛協)	
	将来ビジョン委員会	久川 聡理事(保健科学)	
	遺伝子関連検査に関する小委員会	甲斐田 信嗣氏(SRL) 堤 正好理事(日衛協)	
	大規模災害対策委員会	山下 哲次常務理事(日衛協) 小西 信弥事務局長(日衛協)	
	感染症対策小委員会	堤 正好理事(日衛協) 小笠原 由美子氏(SRL)	
	広報委員会	橋本 充常任理事(江東微研)	
	日本臨床衛生検査技師会	臨床検査技師教育検討委員会	川崎 邦之氏(日衛協)
		IFBLS学会国内委員会	川崎 邦之氏(日衛協)
病理FFPE材料を前提とした固定液標準化検討WG		堤 正好理事(日衛協)	
臨床検査DX検討WG		徳永 博正氏(BML) 仲本 大樹(SRL)	
日本臨床検査標準協議会 (JCCLS)	理事	山下 哲次常務理事(日衛協) 小林 直哉シニアマネージャー(日衛協)	
	監事	保知戸 和憲専務理事(日衛協)	
	基準範囲共用化委員会	奥原 俊彦氏(福山臨床)	
	ISO/TC212国内検討委員会(団体委員)	山下 哲次常務理事(日衛協)	
	WG-1(臨床検査室における品質と能力)	矢島 保良氏(BML)	
	WG-5(検査室のバイオリスクマネジメント)	市村 禎宏氏(BML)	
	遺伝子関連検査標準化委員会	堤 正好理事(日衛協)	
	ISO/TC272(法科学)国内審議委員会	堤 正好理事(日衛協)	
	小規模検査施設の外部精度管理調査委員会	保知戸 和憲専務理事(日衛協)	
	JIS Q15189原案作成委員会	大井 亮氏(SRL)	
日本適合性認定協会(JAB)	臨床検査室技術委員会	奥原 俊彦氏(福山臨床)	

(一財)医療関連サービス振興会	理事	久川 芳三会長(保健科学)
	評議員	保知戸 和憲専務理事(日衛協)
	運営委員会	山下 哲次常務理事(日衛協)
	倫理綱領委員会	小林 直哉シニアマネージャー(日衛協)
	評価認定制度委員会	山下 哲次常務理事(日衛協)
	衛生検査所専門部会	久川 聡理事(保健科学) 小林 直哉シニアマネージャー(日衛協)
	調査指導中央委員会副委員長	久川 聡理事(保健科学)
	医療関連サービスマーク調査指導員	各支部から23名
(公社)日本医師会	臨床検査精度管理検討委員会	金村 茂氏(日衛協)
結核感染診断研究会	精度評価委員会	奥原 俊彦氏(福山臨床)
日本医療機能評価機構	評議員	久川 聡理事(保健科学)
厚生労働省	難治領域における検体検査の精度管理体制の整備に資する研究	堤 正好理事(日衛協)
	NIPT等の出生前検査に関する専門委員会	堤 正好理事(日衛協)
	全ゲノム解析等の推進に関する専門委員会	小見 和也氏(SRL)
	Dry データ解析チーム	郡 健一朗氏(SRL) 湯原 悟志氏(SRL)
経済産業省	海外渡航者新型コロナウイルス検査センター運営委員会	久川 聡理事(保健科学)
東京都	衛生検査所精度管理検討委員会	小島 卓氏(SRL) 久川 聡理事(保健科学)
	東京都感染症医療体制協議会 新型コロナウイルス検査体制部会	久川 聡理事(保健科学)
日本検査血液学会	凝固検査標準化ワーキンググループ	奥原 俊彦氏(福山臨床) 関根 康司氏(江東微研)
	ありかた委員会	伊坂 真由美(LSIメディエンス)
医療情報システム開発センター (MEDIS-DC)	臨床検査項目標準マスター運用協議会	小林 直哉シニアマネージャー(日衛協)
		馬場 直樹氏(保健科学)
		柴田 修也氏(江東微研)
		村上 和生氏(江東微研)
JLACセンター	付番部門審議委員会	小林 直哉シニアマネージャー(日衛協)
		馬場 直樹氏(保健科学)
		柴田 修也氏(江東微研)
		村上 和生氏(江東微研)
日本医学会	出生前検査認証制度等運営委員会	堤 正好理事(日衛協)
	「遺伝子・健康・社会」検討委員会 検査精度ワーキング	堤 正好理事(日衛協)

(2) サービスマーク認定事業への参画

衛生検査所業務サービスマーク認定状況

(令和7年2月1日現在)

1 認定施設数

第86回認定	R5. 6. 1	(新規)	0	(うち日衛協会員 0)
		(更新)	20	(うち日衛協会員 17)
第87回認定	R5.10. 1	(新規)	1	(うち日衛協会員 0)
		(更新)	19	(うち日衛協会員 17)
第88回認定	R6. 2. 1	(新規)	1	(うち日衛協会員 0)
		(更新)	18	(うち日衛協会員 13)
第89回認定	R6. 6. 1	(新規)	0	(うち日衛協会員 0)
		(更新)	14	(うち日衛協会員 11)
第90回認定	R6.10. 1	(新規)	1	(うち日衛協会員 0)
		(更新)	9	(うち日衛協会員 7)
第91回認定	R7. 2. 1	(新規)	1	(うち日衛協会員 1)
		(更新)	21	(うち日衛協会員 18)
合 計			105	(うち日衛協会員 84)

2 業務数及び業務別認定施設数

(業務数別)

	総数	7業務	6業務	5業務	4業務	3業務	2業務	1業務	血清分離*
総数	105	12	25	21	12	11	5	19	0
日衛協会員	84	11	21	18	12	9	2	11	0
会員率	80.0%	92%	84%	86%	100%	82%	40%	58%	0%

* 1業務のうち血清分離のみ

(業務別)

	微生物	血清	血液	病理	寄生虫	生化学	免疫	尿・糞便	遺伝・染色	血清分離	
総数	105	60	42	77	47	34	77	39	36	37	0
日衛協会員	84	53	38	67	38	32	67	32	30	26	0
会員率	80.0%	88%	90%	87%	81%	94%	87%	82%	83%	70%	0%

衛生検査所業務医療関連サービスマーク認定数
(都道府県別)

(令和7年2月1日現在)

都道府県	認定施設数		登録衛生 検査所数	備 考	都道府県	認定施設数		登録衛生 検査所数	備 考
	全 数	日衛協 会 員				全 数	日衛協 会 員		
北海道	4	3	61		滋賀県	2	2	10	
青森県	0	0	12		京都府	6	5	29	
岩手県	3	3	10		大阪府	11	8	55	
宮城県	2	2	17		兵庫県	3	1	30	
秋田県	0	0	8		奈良県	2	2	8	
山形県	0	0	12		和歌山県	1	1	10	
福島県	1	1	17		鳥取県	0	0	7	
茨城県	2	1	16		島根県	0	0	6	
栃木県	1	1	17		岡山県	2	1	10	
群馬県	1	1	15		広島県	1	1	29	
埼玉県	7	5	25		山口県	0	0	17	
千葉県	4	3	31		徳島県	0	0	9	
東京都	13	10	120		香川県	1	1	13	
神奈川県	6	5	46		愛媛県	0	0	8	
新潟県	1	1	24		高知県	0	0	6	
富山県	0	0	4		福岡県	4	4	49	
石川県	2	2	14		佐賀県	0	0	4	
福井県	1	1	5		長崎県	1	1	20	
山梨県	1	1	11		熊本県	0	0	23	
長野県	3	3	23		大分県	0	0	10	
岐阜県	5	4	13		宮崎県	0	0	10	
静岡県	4	4	35		鹿児島県	1	1	22	
愛知県	5	2	46		沖縄県	1	1	15	
三重県	3	2	11		合 計	105	84	993	

(注) 登録衛生検査所数は令和3年1月1日現在である。

8 策定・公表したガイドライン及び文書

下記ガイドライン、マニュアル、及び文書を策定または改訂し公表したため、周知を図った。

- 1 第12回遺伝子・染色体検査アンケート調査報告書 (令和6年5月)

日衛協では、平成13年4月に策定・公表した「遺伝学的検査受託に関する倫理指針」の普及活動と並行して、遺伝子検査が適切に実施されているかを調査するため、日衛協会員への「遺伝子・染色体検査実施アンケート調査」を継続して実施し、状況把握に努めてきた。第12回の同アンケート調査は、令和5年9月に実施し、令和6年5月にホームページで公表した。
- 2 日衛協「遺伝子関連検査の質保証体制についての見解」 (令和6年7月)

遺伝子関連検査受託倫理審査委員会では、2023(令和5年)6月16日に「良質かつ適切なゲノム医療を国民が安心して受けられるようにするための施策の総合的かつ計画的な推進に関する法律」(ゲノム医療推進法と略す)が公布・施行され、その中の第十二条では検査の質の確保がうたわれ、また、前回の改定以降、遺伝子関連検査に関わる様々な指針・ガイドライン等が公表されてきたことを鑑み、ゲノム医療をめぐる、最近の技術的進展や新たな知見・環境の変化を考慮して本見解を改定した。
- 3 令和5年度衛生検査所労務実態調査集計結果概要 (令和6年7月)

日衛協では、会員施設を対象とした「衛生検査所労務実態調査」を、平成28年以来7年ぶりに実施し、その集計結果概要を公表した。同調査は、衛生検査所の労務に関する実情を継続して把握し、業界の基礎資料とするとともに集計結果を分析して今後の施策に活用する目的で実施している。
- 4 「臨床検査における労務費の適切な価格転嫁のご理解とご協力をお願い」文書 (令和6年9月)

令和5年11月29日に政府は、物価上昇に負けない賃上げを行うことを目指し、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」(内閣官房・公正取引委員会)を公表した。もとより労務費の上昇などコスト高騰への対応については、会員各社が各々の判断の下に対処すべきものであるが、労務費の上昇などの事情は会員各社共通の問題でもあるため、日衛協として医療機関への要請文書を作成・公表した。
- 5 衛生検査所のためのBCPガイドライン (令和6年9月)

平成23年3月の東日本大震災の発生をうけ、日衛協では平成24年に「衛生検査所のためのBCPガイドライン」を策定したが、策定から10年を超え、この間も様々な大規模災害が発生し、自社内だけで完結するBCPに留まらず、別の会員会社へ一時的に業務を委託する計画検討の必要性等があらためて認識されたことから、改訂した。

9 賀詞交歓会

賀詞交歓会は、今回より日衛協本部事業として開催され、多数の来賓、会員、賛助会員の参加があった。

(1) 日 時 令和7年1月6日(月) 15:00～17:00

(2) 場 所 アルカディア市ヶ谷 3F・「富士」
住所 東京都千代田区九段北4丁目2番25号
電話 03-3261-9921(代表)

(3) 参加人数 285名(会員107名、賛助163名、来賓15名)

(4) 来 賓

- ①厚生労働省医政局地域医療計画課医療関連サービス室
室長 武田 豊氏
- ②厚生労働省医政局地域医療計画課医療関連サービス室
室長補佐 藤本 敬之氏
- ③一般社団法人日本臨床検査振興協議会 理事長 村上 正巳氏
- ④一般社団法人日本臨床検査医学会 常任理事 吉田 博氏
- ⑤公益社団法人日本臨床検査標準協議会 会長 高木 康氏
- ⑥一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 代表理事長 横地 常広氏
- ⑦一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 専務理事 深澤 恵治氏
- ⑧一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局長 橋爪 良雄氏
- ⑨一般社団法人日本臨床検査薬協会 会長 小野 徳哉氏
- ⑩一般社団法人日本臨床検査薬卸連合会 副会長 菅谷 哲彦氏
- ⑪一般財団法人医療関連サービス振興会 理事長 松谷有希雄氏
- ⑫公益社団法人東京都臨床検査技師会 会長 原田 典明氏
- ⑬一般社団法人千葉県臨床検査技師会 会長 綿引 一成氏
- ⑭一般社団法人神奈川県臨床検査技師会 理事 久田 明史氏
- ⑮自民党東京都連最高顧問 石原 伸晃氏

(5) 次回開催予定

日 時 令和8年1月5日(月) 15:00～17:00
会 場 アルカディア市ヶ谷 3F・「富士」